

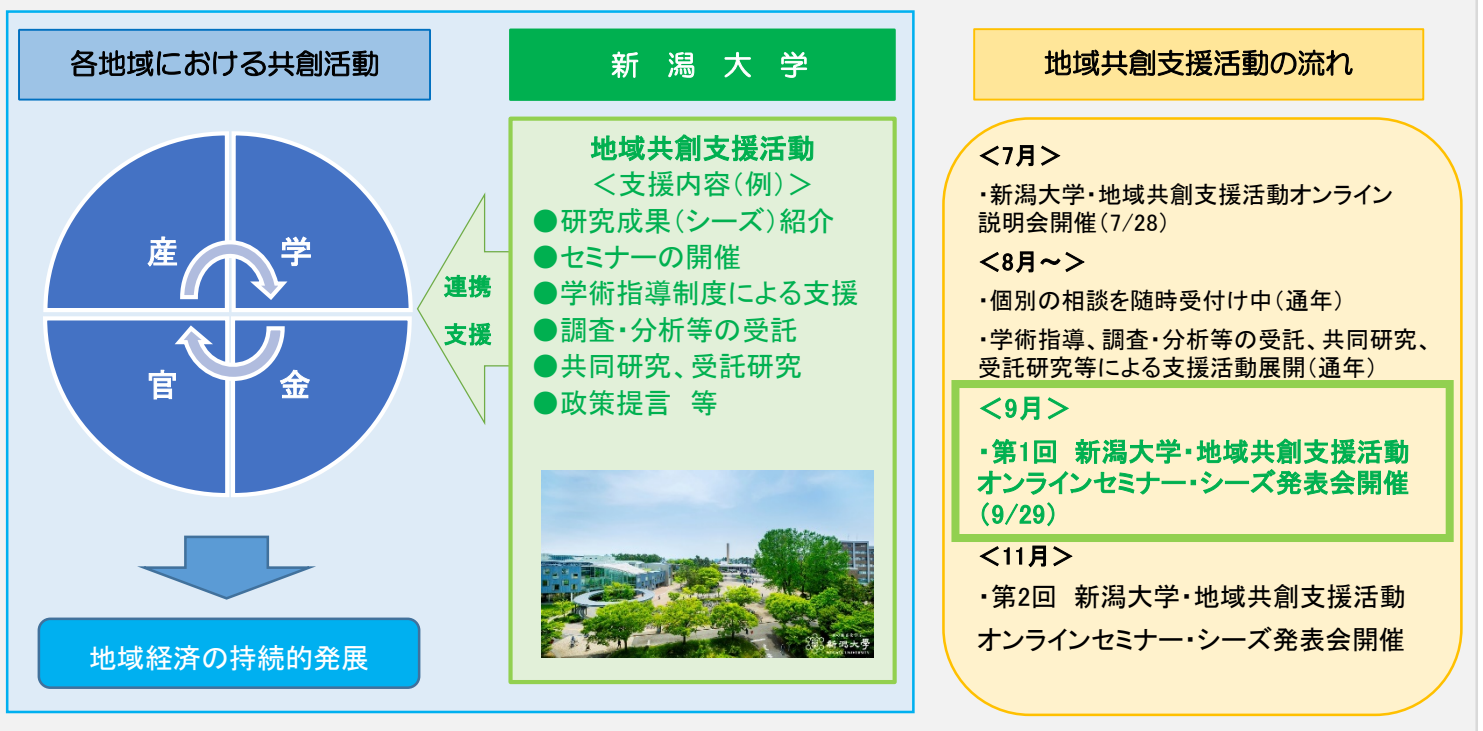
第1回新潟大学・地域共創支援活動 オンラインセミナー・シーズ発表会

<ご案内>

9/29 (水)・Zoom ウェビナー開催 (主催：新潟大学地域創生推進機構)

- 厳しい経済社会環境において持続的な地域経済の発展や雇用の場の創出を図るには、地域内の多様なステークホルダーが連携し、それぞれの強みを活かしながら共に新たな価値を創造する地域共創活動が求められています。
- 新潟大学地域創生推進機構は、本学の社会貢献の理念・目標に沿って地域連携活動及び産学連携活動を一貫して推進し、地域課題の解決及び産業の発展に寄与することを目的に取り組んでいますが、こうした取組の充実強化を図るため、地域共創活動の中核となる事業者等に対して総合大学として抱える多岐にわたる分野・領域の研究者を紹介するとともに、学術指導や調査・分析等の受託、共同研究、受託研究など一連の支援活動を通じ、地域共創活動が円滑・効果的に展開されるよう努めてまいりたいと考えております。
- つきましては、今後の共創活動の参考としていただくためセミナー（ミニ講義）と併せ、シーズ発表会を「別紙」のとおり開催いたしますので、多くの皆様からご参加くださるようお願いいたします。

新潟大学・地域共創支援活動の概要



(別紙)

第1回新潟大学・地域共創支援活動オンラインセミナー・シーズ発表会 (Zoom ウェビナー開催)

1 日 時	令和3年9月29日(水) 13:30~15:00 (13:00 から受付開始)
2 方 法	「Zoom ウェビナー」を使用したオンライン開催
3 主 催	新潟大学地域創生推進機構
4 対象者	県内の企業、自治体、金融機関、経済団体、大学等の関係者(定員 500 人)
5 内 容	

(1) 開 会

(2) セミナー(25分) *ミニ講義 20分+質疑 5分

○テーマ 「[グローバル地域経営の視角からの観光まちづくり](#)」

<要 旨>

ポストコロナの時代を見据え、従来のインバウンドを見込んだ観光からシフトし、グローバルとローカルとを接合したグローバル志向の観光戦略と、地域価値の向上を視野に入れた「観光まちづくり」が求められています。地域住民の暮らしを守りつつ、同時に地域価値の向上を図る観光まちづくりについて、グローバル地域経営の視角のもと、皆さんとともに考えてみたいと思います。

○講 師 新潟大学人文社会科学系(創生学部) 准教授 堀籠 崇

(3) シーズ発表(60分) *1人20分×3人

① 新潟大学自然科学系(農学部) 教授

新潟大学地域連携フードサイエンスセンター長 西海 理之

「[新潟大学地域連携フードサイエンスセンターの取組について](#)」

(注1) 新潟大学地域連携フードサイエンスセンターは、「食品関連分野」の技術者間交流、大学のシーズ提供などの活動を通して「技術革新」と「社会貢献」を目指した組織です。メンバーは、工学系、農学部、医学系、歯学部、教育学系より70名を超す研究者からなっており、多様なニーズにあった連携体制を整えています。

(注2) 西海センター長のシーズ:「[高圧食品加工技術の開発と普及](#)」

② 新潟大学医歯学部(歯学部) 教授 井上 誠

「[介護食の世界に革命を ~ 「食べる」を知って「食べる」を支える ~](#)」

③ 新潟大学自然科学系(農学部) 教授 藤村 忍

「[おいしい災害食の研究 ~ 災害時の食の改善による減災、復興を目指して ~](#)」

(4) 閉 会

6 お申し込み方法

○ お申し込みサイト <https://forms.gle/8etrG48xfrfc2Qq9> または右記の QR コード
からお申し込みください。(ご応募の際の個人情報、当事業のみに使用いたします。)



○ お申し込みいただいた方に、メールにて参加 URL 及び関係資料を9月27日(月)までにお送りします。

○ お申し込み期限は、**9月24日(金)**です。ご不明な点等ありましたら、下記までお問い合わせください。

<本件についてのお問い合わせ先>

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地
国立大学法人新潟大学地域創生推進機構
特命教授(社会連携部門長) 戸松 裕
E-mail:tomatsu@ccr.niigata-u.ac.jp
電話:025-262-5323 FAX:025-262-7513